

めむろ町議会まめ通信

めむろ町議会まめ通信

《 71 》
平成18年12月12日発行
発行者 芽室町議会
編集 議会運営委員会
TEL 62-9731 FAX62-9813

12月町議会定例会 一般質問

12月14日(木)・15日(金)午前9時30分から始まる本会議に、7人の議員が一般質問を行いますので、ぜひ傍聴に来てください。

12月14日(木)一般質問 4人(議員氏名は、質問順)

質問議員	質問項目	質問の内容(要約)
高橋 仁美	1 いじめと虐待問題について	毎日のようにいじめや自殺、また虐待、そして子どもを殺すなど、子どもが被害に遭う痛ましい事件の報道が続いているが、本町のいじめや虐待に関する実態と対応策について伺いたい。 学校におけるいじめの状況はどのように把握しているか。 学校としてどのような対応をとっているか。 いじめやいじめによる自殺の報道は、学校や教育委員会の対応に責任が集中しているがいじめ側の要因には家庭教育にも大きな責任があると思うが、教育委員会として保護者にどのような対応を求めてきたか。 今後、本町では、どのようないじめ防止の抜本策を考えているのか。 最近5年間の児童虐待の状況はどうか。その件数と相談内容、また、その内、町で対処できたもの、児童相談所へ送致したものの件数はどうか。 本町の児童虐待ネットワーク会議の活動状況は、どのようになっているか。 虐待防止の課題と解決策をどのように考えているか。
齋藤 幸子	1 教育環境の整備について 2 行政改革に伴う職員の定数問題について	(1)近年の少子化傾向や東芽室ニュータウン等の宅地造成で地域の教育環境に変化が生じてきていると思うが、次の2点について見解を伺いたい。 現状の認識と対応について 町内の小・中学校の児童・生徒数の現状と将来展望について (2)「芽室町子どもの権利に関する条例」が制定され、町民に対する啓蒙活動も行われたが、この条例が生きるまちづくり・教育環境の整備について、次のことについて見解を伺いたい。 この条例に「町の役割」として規定されている「子どもの社会参加」の機会確保についての具体的な計画について検討されているか。 国・地方の財政状況の逼迫から、本町においても行政改革の推進に取り組みされてきた。経費削減に効果が大きい職員削減については、「行政改革大綱」と「自主・自立推進プラン」に基づいて削減に努めてきたと思うが、その進捗状況について次の2点について見解を伺いたい。 職員削減の進捗状況と職員削減に伴う財政上の成果・組織運営上の課題、将来的な職員構成に対する見通しについて 職員削減に数値的に大きな効果をもたらすと予想される、団塊世代職員の向こう4年間の退職者数とその組織運営上における影響について
廣瀬 俊幸	1 明治乳業の工場誘致に伴う雇用対策について	明治乳業の工場誘致による雇用効果に対する町民の期待には大きなものがある。しかし、日本の雇用形態は、派遣労働の増大等による不安定雇用の拡大が、今、社会問題になっている。このことから、本町でも明治乳業の工場誘致に伴い更なる対応が必要と思うことから、次の2点について伺いたい。 明乳芽室工場の人員規模雇用形態等はどのようなものか。 明乳と芽室町の間で交わされている雇用対策と現状は、どのようなものか。
岡崎 榮太郎	1 町税・各種使用料等の滞納、未収状況の近年の傾向と特徴について	今後のまちづくりに対しての町税・各種使用料等の滞納・未収金の影響は大きなものと考えますが、町長の見解を伺いたい。 滞納、未収金の徴収に対する費用はどの程度なのか。特に時間外手当について、また徴収に係る専任体制は、現状何人で行っているのか、今後もこの体制でいくのか伺いたい。 滞納者の中で多重滞納者、また金額的に多額な人、長期の人はどのようなものか、実態を伺いたい。 滞納者の多額な人に対する対応での民生委員等との連携はどうか伺いたい。

みなさんの町政です。議会の様子を見に来てください！！
* 議会における本会議・各委員会の様子は、どなたでも傍聴することができます。
町のホームページアドレス <http://www.memuro.net/>
お問い合わせ 議会事務局議事課総務係 62-9731

12月15日(金)一般質問 3人(議員氏名は、質問順)

質問議員	質問項目	質問の内容(要約)
梅津 伸子	<p>1 保育行政について</p> <p>2 保育所等に係わる雇用の確保について</p> <p>3 くらしを守る制度の周知対策について</p> <p>4 高齢者対策について</p>	<p>指定管理者制度の導入・民営化など、保育行政が大きく変化しているが、児童福祉向上の責任は町にある。子どもたちの健やかな成長と親が安心して就労することを保障するための保育行政を進める上で、緊急に対策を講ずるべき問題があると考え、3点について伺いたい。</p> <p>管理者が変わることで、基本的な保育方針が変わるのか、保護者の間に疑問の声がある。町として、責任ある対応をすべきと考えるがどうか。</p> <p>正職員と臨時職員の給与格差が大きすぎる。特に町直営となる農村保育所においては、専門性を発揮できるよう改善すべきと考えるがどうか。</p> <p>入所待機児をなくすることは、重要な課題であり、同時に過密状態での保育は、子どもの健全な発達を疎外する。中央保育所における過密状態は緊急に改善すべきである。南保育園の活用・位置づけの検討を行ってはどうか。</p> <p>保育所の指定管理者制度への移行・民営化に伴い、保育現場で働く保育士・栄養士・調理師・看護師の労働環境が激変を余儀なくされている。雇用の確保は、住民に対する行政の責任の一つである。町の責任として今後どう対応するのか、見解を伺いたい。</p> <p>国の税制改定によって、公的年金等控除の縮減、定率減税の縮減・廃止など、生活保護基準以下の収入まで課税ベースが下げられ非課税基準で活用できた制度から排除される世帯がでている。住民税非課税枠の活用など住民のくらしを守るために活用できる制度の周知を図る手だてをとるべきと思うがいかがか。</p> <p>外出時、帰宅・目的地に自力で戻れない高齢者が生まれている。高齢者人口増に合わせた対応策として、保護対策のネットワークづくりを行うべきと考えるが、見解を伺いたい。</p>
西尾 一則	<p>1 町政執行方針での「農業を核として経済が循環するまち」の中で特に商業振興について</p>	<p>本町の「基幹産業」である農業は、道内でも優秀な農業生産高を上げているが、町の顔である商業はどうか。再開発ビル、三商店街街区整備のハード面は整備されましたが、それと同時にシャッターが閉まっているのが目立ち、これが本当に商店街、本町の顔なのか。今頑張っている店主の方々は、「明日は我が身」との思いで、新町長に大きな期待をしている。町政執行方針の中で商業振興について、消費者、商業者と一緒に都市計画マスタープランを考え消費者が商店街に行きやすい動線をつくりたいとのことであるが、具体的にどのような施策をするのか、次の4点について伺いたい。</p> <p>「都市計画マスタープラン」の中で市街地活性化案として公住や公共施設整備となっているが、具体的な計画について町長の見解を伺いたい。</p> <p>エコーブ道東店舗などの移転により東1条商店街が空洞化となり、商店街の魅力がなくなり死活問題となっているが、町長はどのように考えるか。</p> <p>帯広市郊外の大型店へ消費購買力が流出し、売上が下がり生活費を切り詰めても限界にきている。商業者が朝、無事にシャッターを開ける喜びと何時シャッターが閉まったままになるかとの不安な気持ちで毎日頑張っている。この実態を踏まえるとハード面よりもソフト面での政策が必要と考えるが、町長の考えを伺いたい。</p> <p>商工会も地域商店街の発展と自立した循環型経済の確立の達成目的とした「まちづくり活性化委員会」を設置し、町内消費拡大運動を展開しようとしているが、町長はどのように協力できるか伺いたい。</p>
飛田 秀樹	<p>1 指定管理者制度・民営化の評価について</p> <p>2 市街地の土地利用・道路整備構想について</p>	<p>公共サービスの質の維持向上及び経費削減のため民間の力が必要と考え、指定管理者制度等の取組を行った現在、町としての評価をどのように考えられているか。また、その評価を町民への説明をどのようにしていくのか伺いたい。</p> <p>芽室農協本部の移転により、中心市街地のドーナツ化が進み人と車等の流れが大きく変わろうとしているが、どのような市街地の土地利用・道路整備構想を描いているのか伺いたい。</p>

【12月の議会の動き】

第8回町議会定例会 会期：12月8日(金)から12月22日(金)までの15日間

・本会議開催日時 12/14・15(一般質問)、12/22(最終日)いずれも9時30分 役場3階議場

・内容：芽室町自治基本条例制定、芽室町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例制定及び意見書の提出ほか

委員会の開催

議会運営委員会

・日時 12月27日(水) 9時30分 役場3階第1委員会室 ・内容 まめ通信(1月号)の校正ほか
会期中に各委員会の開催が予定されています。詳しい日時は事務局にお問い合わせください。